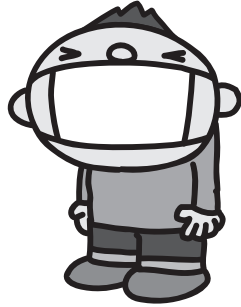




■感染症にご注意ください！

気温が下がり、空気が乾燥する冬は、感染症の季節です。

定番のインフルエンザに加え、最近ではノロウイルスなどの感染も猛威を振るうようになりました。たくさんの人が集まるテニス施設は感染拡大場所になりやすいもの。また、スタッフ間での感染は運営の大きなリスクとなります。正しい知識と適切な予防法・対応で、感染症予防につとめましょう。



1. 消毒薬の設置

施設入り口・洗面所に消毒用アルコールを設置し、入場者に必ず消毒をしていただきます。もちろんスタッフも同様です。

2. 手洗い・うがいの徹底を

こまめな手洗い、うがいを推奨しましょう。まずは流水、石鹸による手洗い、そしてアルコール消毒です。洗面台付近への啓蒙ポスター等も効果的です。スタッフにも同様に徹底しましょう。



3. 適切な対処法を

ノロウイルスは突然の嘔吐を伴う場合が少なくありません。嘔吐物等は感染源になりますので、適切な処置をしましょう。

- ・嘔吐物を処理する際は、使い捨ての手袋、マスク、ビニールを着用します。
- ・布やペーパータオルなどで、外側から内側に向けて、静かに拭き取ります。



- ・使用した布やペーパータオルなどは、すぐにビニール袋に入れ密閉して処分します。
 - ・嘔吐物が付着していた床とその周囲は、0.10%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませた布やペーパータオルなどで覆うか、浸すようにして拭いてください。（アルコール消毒液では効果はありません）
- 適切な対応、日々の努力で感染を食い止めましょう！

■気をつけましょう！この季節

季節も変わり、寒さも厳しく感じるようになりました。気温が低いこの時期、寒さで固まった体は、急な運動には対応しきれないもの。

当然、怪我の発生率も上がります。ご注意ください。

1. 準備体操の徹底を

手首足首のストレッチから軽いジョギング、その後、しっかり体操を行いましょう。気温の高い季節よりも念入りに行うのが良いでしょう。またジャンプなど筋肉に急激な負荷を与えるものは止めましょう。体操でも筋断裂を起こす場合があります。レッスンに遅れて入った方にも自身での体操を徹底しましょう。コートサイドに体操方法を掲示すると良いでしょう。



2. ウォーミングアップは徐々にしっかりと

運動負荷は徐々にあげましょう。まずはミニラリーでゆっくり打球、徐々に距離を延ばす、球出しドリルで体を慣らしてから、ラリー練習に入るなど、段階を踏むようにしましょう。



3. 待ち時間を減らす工夫を

多人数のスクールレッスンでは、どうしても待ち時間が発生します。

待ち時間に体が冷えてしまわない工夫をしましょ

う。

ミニネットでのボレーボレーや素振りなど、常に動きが止まらないようなドリルの工夫をしましょう。

4. コートコンディションに注意

夜露、朝露、凍結でコートが滑らないかなど、コートコンディションの確認をしましょう。また、気温が低いと雨天後の乾燥にも時間が掛かりますので注意しましょう。始業時のチェックシートを作成し、確認体制を確立すると良いでしょう。

5. 服装のアドバイスを

コーチの服装は冬季のプレーの見本になるようにしましょう。

最近は軽くて動きやすい素材、つくりのウェアも増えてきました。温度調節がしやすいよう、重ね着をし、体の温まり方でこまめに調節しましょう。

ベンチコートは動き難く、プレーの妨げになるので、待機時の着用に留めましょう。プレーに適したウェア着用の啓蒙が重要です。



安全委員会主催 セミナー開催のご案内

「テニススクールのプロモーションにおける景品表示法の考え方」 ～ルネサンスの事例より～

日 時：2017年1月31日(火) 14:00～17:00
17:30～懇親会

場 所：公益社団法人日本テニス事業協会 会議室
東京都新宿区西新宿1-8-3 小田急明治安田生命ビル地下1階

講 師：株式会社ルネサンス コミュニケーションチーム チーム長 関根 武氏

内 容：①ルネサンスのテニス事業について
②景品表示法とは
③二重価格表記と考え方
④事例紹介 など

対象者：経営者、支配人、ヘッドコーチ、フロントヘッドなど管理者の方

定 員：30名

参加費：加盟会員 2,160円(税込) 非加盟 4,320円(税込)
※懇親会参加者は別途4,000円(税込)

申 込：ホームページより申込用紙をダウンロードの上お申込みください。
http://www.jtia-tennis.com/training_study.php